

令和 8 年度「一般選抜（前期日程）」

出題の意図

「小論文」

- ・ 各学部・学科の試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
- ・ 出題の意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 5 日
教科・科目名	小論文

現代社会における健康課題の解決を図るひとつの方法として、身体活動・運動の重要性が指摘されています。この問題では提示された文章を参考にしながら、「健康とは何か、世界保健機関（WHO）憲章に明示されている定義を示し、健康と身体活動・運動との関係性を正確に理解する力」、「自分の考えと関連づけて説明する力」、「限られた文字数の中で簡潔かつ的確に文章としてまとめる力」を問う問題です。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 6 日
教科・科目名	小論文

この問題は、指導者が「教える」や「育てる」という行為において、どのような姿勢や手法を持つべきかを考察させることを目的としています。筆者が語るアメリカ野球界での体験は、客観的なデータを用いた指導やチーム全体で支える育成姿勢、さらには科学と主観の融合という新しい指導観を示しています。この経験を通じて、受験者自身が指導における主体性・柔軟性・創造性についての見識を深め、現代社会における育成の在り方を自らの言葉で探求する力が問われています。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 11 日
教科・科目名	小論文

これまで日本では、スポーツ指導者の体罰がなくなる背景について様々な面から論じられてきましたが、本小論文では運動部指導者が絶対的な権力者として体罰を行使していること、選手側の主体的にも見える体罰の受容が実はスポーツを続けるための唯一の方法となっていること、体罰を受けた選手はその経験を肯定的に振り返ることで自身もまた指導者として体罰をしやすいたことが述べられています。

問にある「体罰を伴うスポーツ指導がなくなりにくい状況」を理解しているかを評価した上で、それに対する改善策についてその具体性と論理性を評価します。